

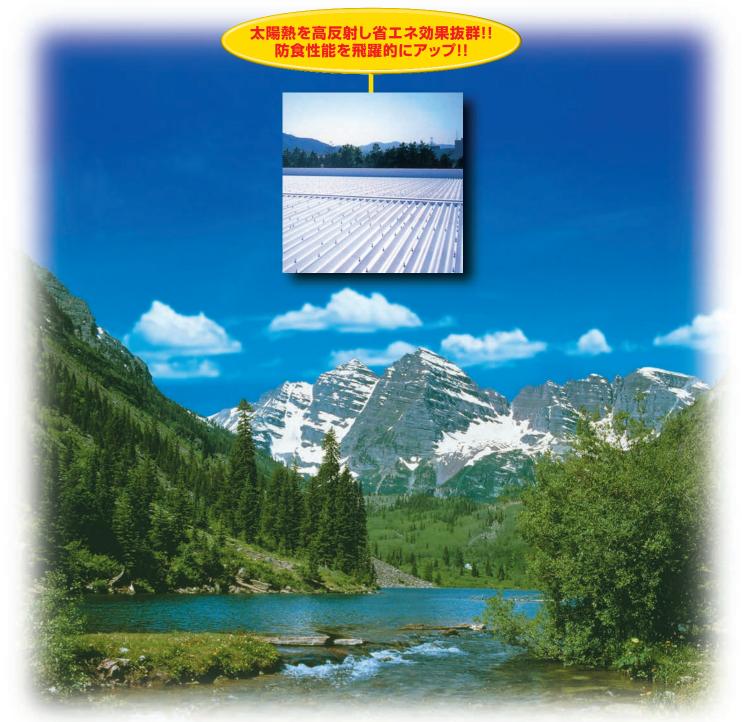




Solar reflective coating

長期防食屋根用高日射反射率塗料 屋根クール ネオ

弱溶剤変性シリコン樹脂塗料



# 屋根クール ネオは…

- 太陽熱を高反射して、素材の裏面温度を10℃~30℃も低下させ、 室内に居る人の夏の負担を軽減するだけでなく、冷房効果を大幅にアップします。 そのため冷房用の電気代を節約するのはもちろんの事、 その省エネは発電時に排出される炭酸ガス(CO2)の削減にも貢献します。 さらに防錆顔料に鉛やクロムといった重金属を使用していませんので、環境に優しい塗料です。
- 2 従来から屋根用長期防食塗料として使用されている天然アスファルト系塗膜への塗装が可能です。
- 3 当社従来システムと比べ防食性を飛躍的にアップさせました。 長期にわたり屋根を保護し腐食から守ります。

屋根クール ネオは長期防食性と遮熱性を兼ね備えた塗料をコンセプトに開発を行い、 従来から長期防食塗料として使用されている天然アスファルト系塗料への塗装が出来るように、 柔軟性をもたせてある塗料です。

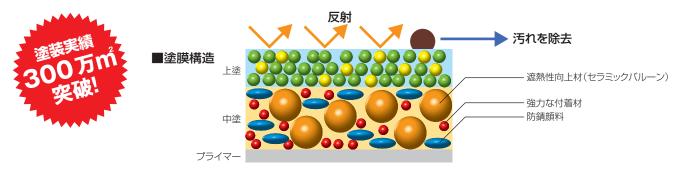
中塗塗膜は特殊な顔料により厚膜化と遮熱性とさらなる長期防食性を、

上塗塗膜は塗膜表面を親水化する事で汚れを除去し、長期間太陽光高反射機能を、それぞれ発揮します。

屋根に塗装しますと、屋根素地を発錆から強力に保護するとともに、

夏期の太陽光を高反射して室内温度の上昇を大幅に軽減します。

(プライマーの選択により、カラーベスト・コロニアル屋根にも塗装可能です。スレート屋根の場合はご相談下さい。)



## 防食性について

屋根クールネオ塗装システムの大きな特長の一つがその優れた防食性にあります。一般的に従来の遮熱塗料はこと防食性という点でそれ専用の塗料と比較すると、やはり多少見劣りがしてしまうものでした。屋根クールネオが遮熱性と防食性を高い次元で両立させていることは、まさに画期的な事だと言えます。

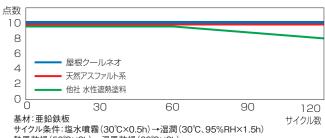
### ■海岸環境(和歌山県の白浜、海辺まで50m)の 屋外暴露2年による防食性試験

屋根クールネオ	10点
他社 水性遮熱塗料	8点
天然アスファルト系	10点

#### ■サイクル腐食試験

(JIS K 5600 7.9 サイクル腐食試験方法 サイクルD)

複合サイクル 120回でも耐えうる防食性を持っております。



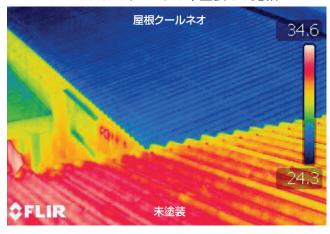
熱風乾燥(50°C×2h)→温風乾燥(30°C×2h)



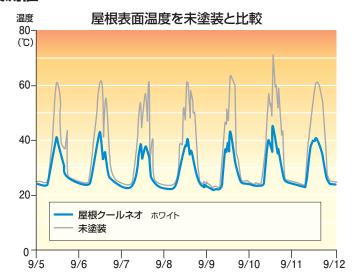
## 遮熱効果例

## 金属屋根工場のサーモグラフィー、温度変化実測値

サーモグラフィーによる未塗装との比較



●条件の過酷な場所での苔、かび、藻などの発生に対しては弊社にご相談下さい。



## 第三者試験機関での試験結果

試験成績表



屋外暴露耐候性



試験場所:一般財団法人 日本ウエザリングテストセンター 銚子暴露試験場暴露機関:平成22年12月27日から24か月

## 標準色

中塗

グレー(N90程度)

上塗 グレー ブルー ブルー グリーン ホワイト

(注)実際の色調とは相違がありますがご容赦ください。 ※グレーは非常に淡いグレーです。 (色については、ルーフシステム標準色カラーガイドを ご参照下さい。)

上塗	グレー	ブルー	グリーン	ホワイト
明度	89.2	87.2	85.8	96.7
☆数	***	<b>☆☆☆</b>	<b>☆☆☆</b>	***
日射侵入比※1	0.25	0.28	(0.22)	0.16
全波長域日射反射率※2(%)	76.4	72.7	78.5	85.3
近赤外波長域日射反射率※2(%)	83.8	84.5	85.8	86.9

遊 熱 塗 料

遮熱効果 ★ ★★ ★★★

□射網入比(1に対して) 0.8~0.6 0.6~0.4 0.4>

一般社団法人 日本塗料工業会

#### 「遮熱塗料(屋根用)」業界基準

日本塗料工業会では、遮熱効果の基準を満たした塗料を、申請によって 「遮熱塗料(屋根用)」として登録しています。

日射侵入比は、太陽熱1に対する遮熱効果(どのくらいの熱が室内側に伝わるか)を、比率で表した数値です。その遮熱効果を★数で区分しています。なお、塗膜品質に関する保証・責任は、塗料製造会社および塗料販売会社が負うものとします。※詳細は、日塗工ホームページでご確認ください。

一般社団法人 日本塗料工業会

●()内の日射侵入比は、日射侵入比近似値によります。 ●数値は測定値であり性能を保証する数値ではありません。

※2 日射反射率は、JIS K 5675に準じて試験した結果です。

## ■塗装仕様

### 亜鉛鉄板・カラートタン屋根の塗り替え



工程	品名	シンナー名 希釈率(質量%)	塗付量 (kg/㎡)	塗装方法	塗装間隔 (23℃)
素地調整 遊離塗膜や不安定な塗膜はディスクサンダーなどの電動工具、ワイヤーブラシ、皮スキなどの手工具を併用して除去し、活膜だけを残す。発錆している部分は、同様に錆を除去する。ごみ、ほこり、チョーキング粉などを高圧水洗で除去し清浄にする。					
下 塗	ヤネタイト マイルド	塗料用シンナー 5~15	0.16	は け ローラー	4時間以上 7日以内
中塗	屋根クール ネオ 中塗	塗料用シンナー 0~10	0.20	ローラー* <sup>1</sup> エアレス* <sup>2</sup>	16時間以上 7日以内
上塗	屋根クール ネオ 上塗	塗料用シンナー 0~10	0.25	ローラー <sup>※1</sup> エアレス	

※1:中毛無泡又は中長毛ローラー ※2:中塗をエアレスで吹付ける場合は遮熱向上剤の影響でややパッキン等の消耗が早くなる場合がありますのでご注意下さい。

#### 注意事項

- ①高所作業となりますので、安全面の対策には万全を期し、ヘルメット、安全ベルトなどを着用して下さい。
- ②ヤネタイト マイルドは2液型塗料ですので、主剤:硬化剤=9:1(質量比)の割合で正確に秤量し、混合後は十分撹拌して均一にして下さい。
- ③折板屋根などで、フックボルトにボルトキャップをかぶせない場合は、各塗装工程の塗料でタッチアップしたのち塗装して下さい。
- ④屋根クールネオ中塗・上塗共、少し粘度が高いと感じる程度で塗装して下さい。シンナーを入れすぎますと膨れる場合があります。
- ⑤塗付量の不足は熱反射率や耐久性が低下しますので、規定の塗付量を厳守して下さい。
- ⑥塗装直後に、雨や露、霜に当たると白化する場合がありますので塗装時の天候にご注意下さい。
- ⑦強風時の吹き付け塗装は行わないで下さい。また、スプレーミストの飛散防止のため、飛散防止ネット、当て板などで養生して下さい。
- ⑧下記のような場合は原則として塗装を避けて下さい。
  - a) 気温5℃以下、相対湿度85%以上の時 b
    - b) 被塗物が異常に高温の時
- c) 朝夕の結露時期

## 荷姿

下塗(ヤネタイト マイルド)	16kgセット(主剤 14.4kg、硬化剤 1.6kg)、4kgセット(主剤 3.6kg、硬化剤 0.4kg)
下塗(ハイルーフ マイルドシーラー)	15kgセット(主剤 10kg、硬化剤 5kg)
中塗及び上塗	16kg

## ■施工写真



施工前(天然アスファルト系塗料)



施工後(屋根クール ネオ ホワイト)





製品の規格及び仕様は改良等のため 予告なく変更する場合があります。